

■ 伊台地区の現況

人口・世帯数の推移（住民基本台帳）

	令和3年4月	令和4年4月	令和5年4月
人 口	6,371人	6,278人	6,192人
世 帯 数	2,738世帯	2,724世帯	2,707世帯

高齢者数の推移

	令和3年4月	令和4年4月	令和5年4月
70 歳以上	1,426人	1,478人	1,509人
90 歳以上	136人	146人	134人
100 歳以上	6人	5人	3人

児童生徒数等の推移

	令和3年4月	令和4年4月	令和5年4月
伊 台 保 育 園	61名	57名	60名
伊 台 小	383名	375名	363名
旭 中	190名	189名	192名
農 大	87名	81名	87名

伊台地区 民生児童委員・主任児童委員（令和5年4月1日～）

民生児童委員	担当地区	住所	電話番号
(会長) 谷 康彰	オレンジ・瀬戸風ハイツ・道後平	オレンジハイツ	0958-82-1111
笹本 秀則	梅組・青葉台	梅組	
明智 正信	向陽ハイツ	向陽ハイツ	
薄墨 まり子	桜組	桜組	
神野 孝吉	実川・本村	実川	
越智 明	松組・松組西の大松理	松組	
山内 多津子	グリーンハイランド・大松理以外の松組西	松組西	
白石 宏一	伊台ハイツ	伊台ハイツ	
(欠員)	道後平		
(会計) 武田 佳子	白水台1・2・3丁目	白水台	
木村 祐香	白水台4・5・6丁目	白水台	
(副会長・主任児童委員) 松本 満喜子	伊台全域	松組	
(主任児童委員) 石渡 詠香	伊台全域	白水台	
独居高齢者みまもり員			
片山 千恵子	梅組・青葉台・向陽ハイツ・桜組	梅組	0958-82-1111
寒川 玉子	松組・本村・実川	本村	
和泉 はる奈	伊台ハイツ・瀬戸風ハイツ・グリーンハイランド	瀬戸風ハイツ	
一色 久子	白水台1～6丁目	白水台	

伊台の福祉だより

— みんなでつくる「地域の輪」— 第40号 2024.3.1

伊台地区社会福祉協議会

会長 谷 康彰
住所

印刷所 (福)愛媛県社会福祉事業団
福祉工房いだい清風園

『地域のお宝発表会 In まつやま』が開催されました



お宝発表の様子



金メダルを贈呈です!

1月24日(水)に、松山市総合福祉センター1階大会議室に於て、味酒・伊台・味生の3地区のお宝発表が行われ、2番目に伊台地区の買い物等支援事業の発表が行われました。利用者の鈴木さんと支援員の中野さんが登壇して、市社会福祉協議会の栗原さんの進行で進められました。買い物等支援事業とは、伊台地区の高齢者、障がい者を対象に毎月1回、日曜日に街中の商業施設に送迎してもらう事業で、いだい清風園が運転手と送迎車の提供、伊台社会福祉協議会が支援員の提供と行事保険の加入を行い、利用者の負担は0円です。

伊台10時頃集合出発→姫原フジで買い物・食事→伊台13時頃着(各家庭まで送る)

発表者の鈴木さん、中野さんは、ビデオ・スライドを見ながら進行の栗原さんの質問にしっかり答えられていました。その中で、いだい清風園さんには感謝状、運転手さん(4名)には金メダルを渡したいとの発表もありましたので後日お渡しします。

効果：買い物への不便さの解消、外出の機会につながる、参加者同士の交流、孤食の解消、地域の福祉施設と地域住民との交流などが考えられます。

ご静聴の後、たくさんの拍手をいただき無事発表を終了しました。



「向陽うすずみサロン」は毎月2回第2・第4木曜日向陽ハイツ集会所で午前10時から12時まで開いています。

現在会員15名で、ラジオ体操で始まり、脳トレ30分間、昨年秋から1分間音読も

始めました。認知症、誤嚥性肺炎防止の為、著名作家の難解な文章を全員で声を出して読み上げています。

その後の活動内容は、会員の皆様の協力で手作り手芸、フォークダンス、初夏の苔玉作りそして講師の先生を招いての健康ヨガ、アロマオイル作り、タイルを使って素敵な鍋敷き作り、また12月のクリスマス会では、ゲームで楽しく賑やかな時間を過ごしました。

今後はコロナ禍前の調理実習、食事会なども計画中です。当サロンに新しい会員さんのご加入をお待ちしています。

最後に、日頃当サロンを支えお手伝い下さる皆様に心から感謝申し上げます。

今後ともよろしくお願いいたします。

連絡先 迫田 道子
電話



伊台地区共同募金会

達成率 103.3%

令和5年度も赤い羽根共同募金へ
ご協力頂きありがとうございました。

目標額 663,400円
実績額 685,400円

ウェルケア道後

こんにちは！ウェルケア道後です。

私たちウェルケア道後は開設から5周年を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様からのご理解、ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

現在、小規模特別養護老人ホーム 29 床、ショートステイ施設 29 床、デイサービスセンター 40 名、居宅介護支援事業所において、地域の皆様にご利用頂いております。



ご利用者の沢山の笑顔と出会いたいという想いのもと、当施設ではご利用者様がその人らしく生き活きと過ごせることを支援目標において、施設でありながらもアットホームな温もりをご提供できればと頑張っております。

介護でお困りのことがございましたら、お気軽にご相談頂ければと存じます。

これからも地域の皆様から信頼される施設を目指して、職員一同力を合わせて参りますので宜しくお願い申し上げます。

電話 089-993-8232
施設長 杉野 寛之



松山市地域包括支援センター 湯築・桑原・道後 サブセンター 五明・伊台・湯山



住み慣れた地域で、いつまでも生活したいと願うのは当然のことだと思います。そうしたご希望に寄り添い支援するのが、地域包括支援センターの役割です。

今や日本は人生 100 年時代と言われ昨年 9 月現在で、100 歳以上の方が 9 万 2 千人を超え、松山市は 352 人で県下の自治体で一番多く、今後も増加すると予測されております。

そうすると、多くの人は約 20 年、人生を延長させて今後を設計し直すことになるのではないのでしょうか。大きく分けて人は教育の時期、働く時期、そして老後の期間がありますが、この老後に何が出来るか。そのために必要なのは何か。健康や財産或いは学びなどで、衰えたり少なくなっていくものもあるでしょうが、維持できるもや新たにに取り組むことができることを考えてみてはいかがでしょうか。

当センターにおいては、出前講座として、認知症や糖尿病、生活習慣病などの健康づくりや予防に関すること、消費者被害、成年後見制度や終活などについてのご相談に柔軟に対応しております。センターの専門職は勿論のこと、関係機関の専門家にも講師として講演頂いております。

元気で生き活きとした、幸せな老後を過ごせるようご支援させていただきますので、お気軽にご相談ください。

なお、伊台地区の方には、サブセンター五明・伊台・湯山を昨年度から末町に設置しておりますので、こちらも新規相談の際ご利用ください。



松山市地域包括支援センター湯築・桑原・道後 089-993-5666
サブセンター五明・伊台・湯山 089-993-5661
業務時間 平日 8:30 ~ 17:15
センター長 黒瀬 満明

「少年式を終えて」松山市立旭中学校 二年 天野稟和

少年式とは十四歳となった青少年を祝う式典です。今回、私達は誓いの言葉で「自覚」「立志」「健康」という、これからの人生で大切なことを発表しました。練習では、全員で声をそろえることや、大きな声を出すことなどを中心に頑張りました。記念合唱では、いつもより短期間での練習でしたが、一人一人が冬休みや休み時間などのちょっとした時間に練習をして、とても良い歌声を体育館中に響かすことができました。

第二部では、一人一人、決意の漢字を発表しました。私は「邁」という漢字を選びました。「目標に向かって邁進したい」とい



う気持ちから、この漢字を選びました。他にもこれからの生き方、将来の夢、家族への感謝の気持ちを伝える人もいました。みんな、堂々とした態度で発表することができました。

この行事を機に、今までの生き方を見つめ直し、これからの人生を考えることができました。

最後に、少年式を迎えるにあたって、指導してくださった先生方、一緒に頑張ってくれた仲間たち、そして十四年間、育ててくれた家族、本当にありがとうございました。これを機に、今までの自分よりももっと成長した姿をお見せできるように頑張ります。



伊台公民館

子どもと高齢者の交流会

この事業は伊台地区社会福祉協議会から助成金をいただき実施しています。

令和 5 年度は、7 月 15 日（土）に松山市野外活動センターで、子供とカレーライス作りを体験しました。

コロナ感染症が 5 類に引き下げになって初めての開催で、子どもたちを中心にカレーライスを作り食しました。

ひさしく自分たちで調理をしていなかったのが、思ったよりも時間がかかってしまい、残念ながら軽スポーツの「モルック」をする時間が取れませんでした。

参加の高齢者さんからは、「子どもたちと触れ合うことは楽しい」今後も参加したいという声も聞かれました。

今後も、出来る限り事業を継続してまいりたいと思いますので、多くの方の参加をお待ちしております。

連絡先 089-977-0136



「火起こし中」



「調理中」



「食事中」

